微生物由来のネイティブキサンチン脱水素酵素

Cat. No. NATE-1064

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	キサンチンデヒドロゲナーゼは、プリンの酸化代謝に関与するモリブデン含有ヒドロキシラーゼのグループに属します。この酵素はホモ二量体です。キサンチンデヒドロゲナーゼは、可逆的なチオール酸化または不可逆的なプロテオリティック修飾によってキサンチンオキシダーゼに□換されることがあります。
用途	無機リン酸の酵素的測定に役立ちます。
別名	キサンチン脱水素酵素; NAD+-キサンチン脱水素酵素; キサンチン-NAD+ 酸化還元酵素; キサンチン/NAD+ 酸化還元酵素; キサンチン酸化還元酵素; XDH; EC 1.17.1.4

製品情報

由来	微生物
外□	茶色がかった溶液
形態	液体
EC番号	EC 1.17.1.4
CAS登□番号	9054-84-6
分子量	240 kDa
活性	> 100 U/mL
混入物	NADHオキシダーゼ < 1.3%
等電点	pH 4.5±0.2
pH安定性	6.5 - 9.5
最適pH	8.5
熱安定性	60°C以下で安定（pH 7.5、15分）
最適温度	55°C
単位定義	1単位は、アッセイ手順で指定された条件下で、37°Cで1μモルのキサンチンを尿酸に□換する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	乾燥剤の存在下で－20°Cでの保管が推□されます。